

## 第8回 女性連合・私たちのひろば 記録

日時：2023年7月8日(土) 10:00～

司会：大竹千賀副会長

記録：米本裕見子幹事

参加者：16名

### 1. お祈り

### 2. 今日のテーマとタイムスケジュール

- ・今日のテーマ「あなたはどんな世界を望みますか？どんな社会を実現したいですか？あなたの思いを言葉にしてみましょう！」

- ・タイムスケジュール

10:05～10:30 自己紹介

10:30～10:35 発題

10:30～11:05 ブレークアウトルームに分かれて

11:05～11:20 グループで出されたことの全体共有

11:20～11:25 チェックアウト：感想

11:25～11:30 総会の案内・ほか、お祈り

### 3. 自己紹介(チェックイン)

李徳京さん：平岸教会、3回目参加、知っている顔 楽しみたい

定免直未さん：札幌教会、久しぶり、嬉しい

山口慎子さん：常盤台教会、女性会を巻き込んでサテライトにしたい

小林八重子さん：恵教会、中国・四国女性会長、一緒に考えたい

泉美智子さん：古賀教会、明日は教会のため出られない 一緒に分かち合っていきたい

城前恭子さん：松山西教会、中国四国連合役員、7月17日地方連合総会信徒大会

大島玲子さん：福島主のあしあと教会、猛暑の福島 7月17日、4年ぶり女性修養会をもつ

園山広子さん：苅田教会、3月から小倉に。

田中明子さん：相浦光教会、西九州実行委員

小笠原さん：豊橋教会、中部連合、教会ではできるだけ誘っている 関心が少ない 9月に3年ぶりの集会 オンラインがあると出やすい

中條邦子さん：宮崎教会、南九州連合、宮崎地区4月29日、6月、女性修養会対面7月24-25日、対面バプテスト大会—各会のつどい コロナに注意しながら

山田洋子さん：広島教会、中木久美子さん(会長)がずっと出席だったが今日は出られないとのこと。

吉高路さん：市川八幡教会、8回目となった。感謝。ご一緒に。

米本裕見子：少ない人数でも毎回集まっていただけなのは感謝。実行委員さんも。ここから広がればと願う。楽しんでください。

大竹千賀さん：高松太田、みなさんのお祈りの中で進めていきたい

江原都代子さん：相模中央教会、最高齢で参加させていただきます。

#### 4. 発題

それでは、短く発題をさせていただきたいと思います。今日のテーマ「あなたはどんな世界を望みますか？どんな社会を実現したいですか？あなたの思いを言葉にしてみましょう！」と決めました。これは、5月の検討チームの時にファシリテーターの竹之内裕文さんから投げかけられた問いでした。私は、なぜ世界？なぜ社会？と疑問をもちました。しかしこのことが、これから私たちが、考え決めていこうとしているビジョン(夢、希望)、ミッション(使命)につながっていくことを知りました。この時も皆さんとたくさんのことばを上げました。そして、一つ一つのことばを少しずつ整理していこうとしています。

そこで今日は、みなさんと共にこのテーマで考えてみたいと思います。そしてみなさんからいただいた言葉も整理してつなげていけたらと思います。

私たち女性連合の状況は厳しい状況にあります。女性連合は、会費と世の光誌代金で成り立っています。毎年のように会員数、世の光誌購読数が大幅に減少し、世の光誌会計は、2023年度に、一般会計は2025年度に赤字になる予想です。だからこそ一人ではできない、また一つ一つの教会ではできなくても、つながりを通して、祈りあい考え、励ましあい、わくわく感を力として、楽しみながら、新たな形で女性連合を形作っていかれたらと思っています。

「世の光」祈りのきずなの7月4日に、『世界には戦争や暴動、悲しいことがたくさんある。人生には揺るがないと思っていたものが崩れることがある。でも、イエスさまは、惑わされないで、恐れなくてと言う。美しいものはいつか壊れるけれど、すべてが終わりではない。神さまの働きが続き、信仰は続く。神さまは世界の歴史、私たちの歴史に働いてくださる。』という文章を読んだ時、感慨深いものを感じました。

ということで今日は、**あなたはどんな世界を望みますか？どんな社会を実現したいですか？**ということについて、あなたのことばで語っていただけたらと思います。

米本：突然、どんな世界、どんな社会？と聞かれて戸惑われたり、女性連合とどう関係があるのかと思われるかもしれない。検討チーム会議の中で出た言葉「どんな団体も社会のためにある」。女性連合・女性たちの繋がり大切、女性たちのエンパワメントも。ただ自分たちのためだけじゃない、その先、私たちはどうこの社会に貢献していけるのか、女性連合の意義にもつながる。ご一緒にビジョンとして考えたい。

#### 5. ブレークアウトルームに分かれて語り合い (5人で3グループ)

#### 6. グループで出されたことを全体共有

1 グループ：吉高路さん、自由な社会、平和な世界、互いを思いやる世界—どう自分たちの形・

具体につなげていくのか。わくわくするためには、何のためにこれをしているのか。神様の期待を考えながら。積み重ねが大事。「ひろば」2か月に1回でどうしたらいいのか一考える。

2 グループ：大島玲子さん、ミュートを外して自由に話す。何でも言ってもらおう。型にはまった答えだけでなく、ブレインストーミングに。対面が少なくなってオンライン便利になってが、ぬくもりや体温が感じられない。ゆっくり交わりができなくなったことを感じている。教会に来ているのに孤独を感じる。人間らしい思いを教会の中でも感じられない。

女性連合が今まで培ってきたもの、大事に抱えてきたもの一失うことは怖いはず。もともと私たちは本来持っている物はないはず。もう一度手放すことを促されているような気がした。

3 グループ：園山広子さん、そのまま感じていることを出し合った。「つながりあう」いろいろな国の人と分け隔てなく。ネット文化になり「共同体」が求めるひとがすくなくなっているのではないか。パパゲーノ：生きづらさを感じながらも、死ぬことはできないが、生きづらさを抱えている人に寄り添っていく。まさにイエスさまの生き方。イエスさまの世界とはかけ離れている世界。今の時代に生きている人が安心する、心の居場所になれば。コロナでオンラインで繋がることの良さ、対面で繋がることの良さ。両方が生かされて、繋がっていければ。孤独にならない社会を。教会の役割は大きい。

## 7. 感想(チェックアウト)

園山広子さん：まだ2回しか参加していないが、『世の光』を読みながら、わかっていないのは申し訳ない。つながることのすばらしいとあらためて感じた。

小笠原さん：以前は、自己紹介だけで時間がたっていたが、グループに分かれるなど内容が充実してきていると思った。続けて欲しい。

米本：少人数でも続けていくことが大切と思う。ここから総会や次につながり広がると思う。総会に参加されるほとんどの方が、機構改革で何をしているのかわからない状態だと思う。丁寧に、簡潔に経緯を説明して、そして今、検討チームで、またひろばでやっていることを共有して一緒に経験して自分事として関心を持ってもらえればと願う。

「どんな社会を目指すか」というところから、どう女性連合の具体的な活動につなげていくかという疑問もあるのは自然なこと。ビジョン(夢)という土台がしっかりできれば、おのずと何を大切にするか、使命・活動へと開かれていくことを、信じていきたい。

## 8. 報告

- ・総会の案内をいたします。第51回女性連合総会・信徒大会は、10月19日(木)～10月21日(土)まで、福岡にある西南学院大学のチャペルで行われます。もうお申込みいただいた方もおられるかと思いますが、申し込み締め切りは、7月31日(月)となっています。どうぞよろしくお願いたします。
- ・次回の女性連合・私たちのひろばは、9月9日(土)10:00～ 9月10日(日)14:00～になります。ご参加お待ちしております。
- ・明日も14:00からひろばが開催されます。

9. お祈り 吉高路会長